いまさら聞けない

カタカナ用語集

最近よく聞くけど、実はいまいち意味が分からない。
そんなカタカナ用語の意味や使い方を解説します。

知っておきたい！…Web・ICT用語編

インタラクティブ

［語源］
interactive（双方向の、相互作用の）

一方的でない、双方向の情報伝達。テレビのリモコンでクイズに回答するコンテンツ、ネットショッピングで過去の購入履歴に基づいておススメ商品が表示される機能など、自分のアクションによって情報を受け取ることは、インタラクティブなものといえます。

こんなふうに使えます

- 最近は、消費者が参加できるインタラクティブなメディアが主流になってきている。
- インタラクティブなライブショッピングは、小売業界の可能性を広げるだろう。

アクセシビリティ

［語源］
accessibility（近づきやすさ）

目的とする場所へのアクセスのしやすさ、という意味が広がり、Web上も含む製品やサービスの利用しやすさを指すようになりました。さまざまなハンディキャップを持つ人も含めて、その製品やサービスにたどり着きやすい、利用しやすい状態にあると、アクセシビリティが高い状態といえます。

こんなふうに使えます

- 車椅子ユーザーのアクセシビリティを高めるため、スロープを導入した。
- Webサイトのアクセシビリティ向上のため、メニュー名を英語ではなく、平易な日本語にした。

ガジェット

［語源］
gadget（道具、小さい装置）

特別な機能や目的が備わった道具のこと。電子機器に対して用いられることが多く、スマートフォンやワイヤレスイヤホン、デジタルカメラなど、持ち運べるサイズの便利な電子機器がガジェットと呼ばれます。時計アプリやカレンダーアプリなど、機能が少ないアプリケーションのこともガジェットといいます。

こんなふうに使えます

- 機械が好きな兄は、ガジェットにこだわりがある。
- 昔に比べると、乾電池式のガジェットが減っている。